トラブルシューティングカード: ストーリーが行き詰まったとき

時にはとても短い答えを返す人もいますが、話が逸れたり、行き詰まったりするかもしれません。それは普通のことです。物語を生き生きとさせるために、これらの優しいヒントを活用しましょう。

一言で答える

- 尋ねる詳細:
  「本当にそんなことが起こった時のことを教えていただけますか？」

- 使用 感覚:
  「見た目／音／匂いはどうでしたか？」

- 招待の詳細:
  「その後何が起こったのですか？」

話題から逸れる

- 優しく戻してください。
  - 「素晴らしいお話ですね。先ほどおっしゃったこととどう繋がるんですか？」
  - 「以前___について言及されていましたが、それについて詳しく教えていただけますか？」

行き詰まりを感じる

- オファーの選択肢:
  「子供の頃のこと、それとも仕事のこと、どちらを話していただけますか？」

- コントラストを試してみてください:
  「一番幸せだった時はいつでしたか？一番辛かった時はいつでしたか？」

- 時間枠を使用する:
  「それが起こった『最初の時』または『最後の時』について覚えているか教えていただけますか？」

宝石を見つける

次の点に注意してください:

- 感情:「怖かった…誇らしい…安心した…」→*「その気持ちについてもう少し詳しく教えてもらえますか？」*
- 転換点:「その時すべてが変わった…」→*「何が変わったのですか？」*
- 主要人物:「私のおばあちゃんはいつも…」→*「彼女はなぜそんなに重要だったのですか？」*

覚えて: あなたの役割は、あらゆる詳細を収集することではなく、重要な瞬間に気づき、ストーリーテラーをさらに深く掘り下げるように促すことです。

これを Hero's Journey Quick Pick カードと組み合わせることで、すべての会話に深み、流れ、意味が生まれます。